

市研で 次代の 算数 を学びませんか？

「数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習」
 ～数学的な見方・考え方が成長する数学的活動の組織～

私たちは、5年以上も前から資質・能力を追い続けています！
 圧倒的な研究の所産。資質・能力を考えるならまさにここです！

みんなの声で作ります！

会員研究会は、実践に対して丁寧にリフレクションをし、論点を設定します。設定した論点に沿って議論を行います。実際の授業場面で話し合い、対話的な研究を行います。

低学年部会

中学年部会

高学年部会

算数授業づくり講座

こんな仲間たちが参加しています！

算数を
深く
学びたい

校内の
重点研究
に活かしたい

算数を
基礎から
を考えたい

他にも「メンターチームの運営に活かしたい」など、様々な方が参加しています！次代の子供たちのために、みんなで考え合い、情報交換し合い、授業をアップデートしてみませんか？

充実の研修会

提案や授業研究会などを通して考えるだけでなく、研修会を通して学ぶ機会もたくさんあります！実践も理論も両方学べる。誰でも学べる。それが市算研です！

- ★ 幹事研修会
- ★ “算数授業づくり”夏季セミナー
- ★ 12月授業研究会
- ★ 冬季セミナー（第2次教育研究大会）
- ★ 宿泊研修会
- ★ 3月授業改善研修会

研究成果の共有

会員登録をされた方全員に、最新情報を掲載した「算数広報」や、1年間の研究成果や実践提案の事例（県や全国大会等の提案も含む）を掲載した「研究紀要」をお届けします。

また、会員専用 web ページにおいて、指導案の検索が行えます。

- 市算研ニュース（毎月 web 配信）
- 研究紀要（年度末・実践提案事例集録）
- 実践指導案の web 検索

※ 詳しい登録手続きの方法は裏面をご覧ください。

○会員登録の方法

●右のQRコードよりお申し込みください。

●会員費の支払い方法

- ①学校が再開したら区の部長に支払う。
- ②市研の会場で直接支払う。

*感染症対策次第で変更があると思います。変更が出た場合には、追って連絡いたします。

QRコード



○会員登録 Q&A

Q：校内の仕事が忙しく、あまり市研には参加できないかもしれませんが、会員登録をすることはできますか？

A：大丈夫です。市研に参加できなくても、算数広報や市算研ニュース、研究紀要、webページなどで、会員の方には算数教育の最新情報が届きます。毎月の市研日に行われる会員研究会には、出張の可能な範囲で参加してください。

Q：臨時的任用職員ですが、市研に登録することはできますか？

A：もちろんできます。教職経験が浅い場合「算数授業づくり講座」への参加がおすすめです。

Q：4月の申し込みを過ぎても、市研への登録はできますか？

A：市研への会員登録は、1年間いつでも可能です。市研の会場で直接会員登録をすることができます。

○会費等その他

年会費 **1,500 円**

初めて会員登録される方は

初割 1,000 円

(幹事費は +1,000 円)

会員登録や研究会についてのご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

会計：小島 政博（港北区 大綱小学校）

電話：542-0027

e-mail：ma03-obata@city.yokohama.jp

○参会者の声

会員研究会参加の先生(教職歴5年目)

今年度は4学年部会に参加させていただき、様々な提案を見させていただきました。子供たちにどのように日常事象と結びつけながら算数の学びを深めていくかについて、提案をもとに考えることができました。

授業づくり講座に参加の先生(教職歴2年目)

課題の設定の仕方、問題の設定・吟味の重要性を学びました。市研は敷居が高そう、実際に行くまではちょっと勇気がいりましたが、とても質問しやすい雰囲気、参加してよかったです。もっともっと算数を学びたくなりました！

会員研究会参加の先生(教職歴3年目)

指導要領の改訂で、算数指導が変わっていくということ学びました。私はまだまだ経験が浅いので、研究会の一つひとつのことが私にとっての学びでした。子供たちの主体的な姿を求めていきたいです。

研究主任で会員研究会に参加の先生(教職歴13年目)

重点研究で算数に取り組んでいます。会員研究会では算数についてだけでなく、研究会の進め方も参考になりました。授業の流れを丁寧に追う授業リフレクションを学校でもやってみました。事後研究の話し合いが活発になりました！